

平成15年度三重大学工学部

分子素材工学科社会人向けリカレント教育講座募集要項

1. 講座の名称 三重大学工学部分子素材工学科公開講座
“光と関わるガラスの科学とその新規合成”
2. 主催者 三重大学工学部
3. 開設時期 平成15年11月29日(土)
4. 開設場所 三重大学工学部 中会議室(2F)(裏面案内図参照)
5. 受講対象者 企業技術者, 高校理科教師及び市民一般
6. 募集人員 約30名
7. 講習料 5,200円(昼食代は含まれません。)
8. 申込方法 「受講申込票」に所定の事項を記入し, 下記まで講習料を添えて申し込んで下さい。郵送による申込みの場合は, 現金書留により講習料を添えて申し込んで下さい。
9. 申込先 〒514-8507 津市上浜町1515 三重大学工学部庶務係(TEL 059-231-9466)
10. 受付期間 平成15年10月1日(水)～平成15年11月28日(金)(土・日・祝日は除く)
11. 講座の概要 ガラスは, 最も古い人工物であり, その歴史は数千年にも及んでいる。この間人類と共に主に容器, 装飾品として歩んできたが, 今ではその他私達に快適な住空間を与える建築材料として広く用いられ, エネルギー産業, IT技術の基幹材料になっている。
また, ガラスは, “光”との関わりでも技術展開が図られてきているが, 環境とITがキーワードになる21世紀の技術を支えるものとしてガラスの光学特性の一段の向上が必要となっている。この講座では, ガラスの科学と光学の性質を平易に解説し, これらが通信及び情報処理とどのように関わっているかを概説する。
さらに, 環境対策と新規なガラスの合成を可能にする“ソルゲル法”について講義する。
12. 実施責任者 三重大学工学部分子素材工学科 教授 神谷 寛一
13. 講義日程・題目
11月29日(土) 9:30～ 9:50 受 付
9:50～ 開 講 式
10:00～12:00 分子素材工学科 教授 神谷 寛一
■ ガラス科学の基礎, 歴史と現行応用例
12:00～13:00 昼食及び休憩
13:00～14:20 分子素材工学科 教授 神谷 寛一
■ 光学の性質: 光学非線形性と情報処理への応用
14:30～16:00 分子素材工学科 教授 神谷 寛一
■ ソルゲル法による新規ガラスの合成
16:00～ 閉 講 式(閉講式後希望者は研究施設見学を行います。)

分子素材工学科公開講座「受講申込票」		受付番号			
氏 名		年 令	才	性 別	男 ・ 女
住 所	〒 (TEL (e-mail))				
勤 務 先					

(注) 欄には, 記入しないで下さい。